

別紙

I 事業評価総括表 令和 年度

単位 円

番号	措置名	交付 事業の名称	交付 事業者名又 は 接交付 事業 者名	交付 事業に 要した経費	交付 充当	備 考
1	地域活性化措置	中学校スクールバス 行 事業	留市	11,390,000	11,390,000	総事業費 17,650,116円
2	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 営等措置	大月市立図書 営事業	大月市	10,241,000	10,241,000	総事業費 12,298,916円

備考 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表 令和 年度

番号	措置名	交付 事業の名称			
1	五 地域活性化措置	中学校スクールバス 行事業			
交付 事業者名又は	接交付 事業者名	留市			
交付 事業実施場所	留市内				
交付 事業の概要	学用スクールバス 行業務の実施 委託		行本数 中学校3本		
交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付 事業に する主要施策 第 次 留市 期総合計画 平成28年度 令和8年度 紡ぎます 人と人のつながりのまち 安全・安心、コミュニティ分 政策1 安全・安心のまちづくり「セーフコミュニティ」 政策1 地域自ら行う安全・安心のコミュニティづくり / 政策4 交 安全対策の推 「 留市セーフコミュニティ」 平成 年度 事業の一環として、市民、事業所、警察などの各 係機 と協力して交 安全対策を めており、令和元年度においても、スクールバス 行中の事故発生件数は 件だったため、引き続き、発生件数 件を目標とする。</p>				
事業 始年度	平成28年度	事業終了 予定 年度	令和8年度		
事業期 の設定理由	第 次 留市 期総合計画の終期				
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 年度
	事故件数0件	事業期 中の 事故発生件数	成果実績	件	0
目標値			件	0	
成度				100.0%	
	評価年度の設定理由				
	年 を しての事業であるため、年度終了後の評価とする。				
	交付 事業の定性的な成果及び評価等				

交付 事業の成果目 標及び成果実績	<p>留市内の事故発生件数は、2022年1月から12月の に57県 うち死亡0件 で、前年と比較して増加しているものの、児童・生徒においては、徒歩や自転車での代替手段としてスクールバスを利用していることが、登下校中の安全確保や交 事故 止につながっている。</p> <p>またスクールバスの使用区 は、平成26年度から実施している「 学路安全推 協議会」において危 箇所等が指摘されているが、 路管理者や地権者との協議が 航していること等により、 路改良が しい状況である。そのためスクールバスを活用することにより、 路状況に左右されない交 安全対策が可能となっている。バスの乗 には、教員やスクールガードが協力して安全管理を徹底し、生徒に対する交 安全指導を行うことにより安全な 用を継続して行うことができている。</p>					
	評価に係る第三者機 等の活用の有無					
	無					
交付 事業の活動指 標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	スクールバス 行日数	活動実績	件	162	165	187
		活動見	件	230	230	225
		成度		70.4%	71.7%	83.1%
交付 事業の総事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考		
総事業費	14,578,872	14,787,141	17,650,116			
交付 充当	11,029,000	11,373,000	11,390,000			
うち文 科学省分						
うち経済産業省分	11,029,000	11,373,000	11,390,000			
交付 事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約
学用スクールバス 行業務の実施(委託)(行本数 中学校3本)		特命 意契約		富士急バス株式会社		全体83,209,500円 内令和4年度中学校分 21,265,200円 対象経費17,650,116円
交付 事業の担当課室	総務 市町村課					
交付 事業の評価課室	総務 市町村課					

II 事業評価個表 令和 年度

番号	措置名	交付 事業の名称		
1	二 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 営等措置	大月市立図書 営事業		
交付 事業者名又は	接交付 事業者名	大月市		
交付 事業実施場所	山梨県大月市 橋一丁目 番 号			
交付 事業の概要	<p>大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書 に専 知識・能力を有する司書や補助事務員等を 切に 置するとともに施設の機能充実や維持を図り、 力ある大月市及び図書 とするため、 源立地地域対策交付 事業を大月市立図書 営事業に充当しています。</p> <p>事業内訳 会計年度任用職員給料【副 フルタイム 】 名× カ月 会計年度任用職員期末手当【副 フルタイム 】 名× 月 会計年度任用職員報 パートタイム 名× カ月 会計年度任用職員期末手当 パートタイム 名× 月 光熱水費 水・下水 × カ月 清掃業務委託 カ月</p>			
交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第 次総合計画 平成 年度 令和 年度 豊かな心が育つまちづくり ②図書 の充実 ・市民の読書や学習ニーズに対応できるよう蔵書等の拡充や管内環境の整備に努めます。 目標 入 者一人当たりの貸出資料数 点 貸出点数 入 者数</p>			
事業 始年度	平成 年度	事業終了 予定 年度	令和 年度	
事業期 の設定理由	第 次総合計画の終期まで			
交付 事業の成果目	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	入 者一人当たりの貸出資料数 点 貸出点数 入 者数	貸出資料数	成果実績	点
			目標値	点 1.9
		成度		

標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第 次総合計画の終了後に検証を行う					
	交付 事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機 等の活用の有無					
	無					
交付 事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和 年度	令和 年度	令和 年度
	な用職員人数	活動実績	人	8	7	7
		活動見	人	8	7	7
		成度		100.0%	100.0%	100.0%
	上下水 使用料支払月数	活動実績	月	8	8	8
		活動見	月	8	8	8
		成度		100.0%	100.0%	100.0%
	清掃業務委託契約月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見	月	9	9	9
		成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付 事業の総事業	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考		
総事業費	13,080,742	12,361,338	12,298,916			
交付 充当	9,215,000	10,115,000	10,241,000			
うち文 科学省分						
うち経済産業省分	9,215,000	10,115,000	10,241,000			
交付 事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約		
	会計年度任用職員人件費	な用	-	10,699,197		
	上下水 使用料	競合他社なし	東 広域水 企業団	184,019		
	清掃業務委託	見積合わせ	株式会社共和産業	1,415,700		
交付 事業の担当課室	総務 市町村課					
交付 事業の評価課室	総務 市町村課					

別紙

I 事業評価総括表 令和 年度

単位 円

番号	措置名	交付 事業の名称	交付 事業者名又 は 接交付 事業 者名	交付 事業に 要した経費	交付 充当	備 考
1	地域活性化 措置	小中学校スクールバス購入	早川町	3,696,000	3,696,000	総事業費 3,960,000円
2	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 営等措置	屋外体育施設照明器具 LED化工事	早川町	17,490,000	17,490,000	総事業費 17,490,000円
3	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 営等措置	町 於伊勢久田子線 路 改良工事	早川町	8,000,000	8,000,000	総事業費 17,343,700円
4	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 営等措置	林 富士見山線法 改修 工事	早川町	9,642,000	9,642,000	総事業費 20,480,900円

備考 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表 令和 年度

番号	措置名	交付 事業の名称			
1	地域活性化措置	小中学校スクールバス購入			
交付 事業者名又は	接交付 事業者名	早川町			
交付 事業実施場所	早川町 住地内				
交付 事業の概要	小中学校登下校用スクールバス購入				
交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付 事業に係する市町村の主要政策 早川町 疎地域持続的発展計画 令和 年度 令和 年度 教育の振興 目標 児童・生徒の登下校時の事故件数を とします。				
事業 始年度	令和 年度	事業終了 予定 年度	令和 年度		
事業期 の設定理由	早川町 疎地域持続的発展計画の終期				
交付 事業の成果目 標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 年度
	修繕費の対前 年比 70	修繕費対前年 比 翌年度修 繕費÷前年度 修繕費×100	成果実績		
			目標値		70
			成度		
	評価年度の設定理由				
	購入前の 年 の修繕料と、購入後 年 の修繕料を比較するため				
	交付 事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機 等の活用の有無				
無					

交付 事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 年度	年度	年度
	車両の購入台数	活動実績	台	1		
		活動見	台	1		
		成度	%	100		
交付 事業の総事業	令和 年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,960,000					
交付 充当	3,696,000					
うち文 科学省分	0					
うち経済産業省分	3,696,000					
交付 事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約
スクールバス購入		指名競争入札		有 会社下 自動車		3,960,000
交付 事業の担当課室	総務 市町村課					
交付 事業の評価課室	総務 市町村課					

II 事業評価個表 令和 年度

番号	措置名	交付 事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 営等措置	屋外体育施設照明器具LED化工事			
交付 事業者名又は 接交付 事業者名	早川町				
交付 事業実施場所	早川町保地内				
交付 事業の概要	町民グラウンド、テニスコート及び中学校グラウンドの屋外照明LED化工事				
交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策】 令和2年12月31日から一般照明用の 圧水 ランプの製、出及び 入の禁止措置が始まり、今後水 灯の故などが起きた場合、修繕を行うことが しくなることが想定される。また 気使用料が であることから、特に使用 度の い 施設についてLED照明への切り替えを行い、 気使用料の削減及び修繕対応の簡易化を行う。</p> <p>【目標】 気使用料 前年度比 削減</p>				
事業 始年度	令和 年度	事業終了 予定 年度	令和 年度		
事業期 の設定理由	単年で工事完了予定のため				
交付 事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 年度
	気使用料 50%削減	翌年度 気使用料 ÷ 前年度 気使用料 × 100	成果実績		
			目標値		50
			成度		
	評価年度の設定理由				
	LED化工事前の1年 の 気使用料と、LED化工事後の1年 の 気使用料を比較するため				
	交付 事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機 等の活用の有無				
無					

交付 事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 年度	年度	年度
	工事施工完了の割合	活動実績	%	100		
		活動見	%	100		
		成度	%	100		
交付 事業の総事業	令和 年度	年度	年度	備考		
総事業費	17,490,000					
交付 充当	17,490,000					
うち文 科学省分						
うち経済産業省分	17,490,000					
交付 事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約
照明器具LED化工事		指名競争入札		株式会社若尾 気		17,490,000
交付 事業の担当課室	総務 市町村課					
交付 事業の評価課室	総務 市町村課					

II 事業評価個表 令和 年度

番号	措置名	交付 事業の名称				
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 営等措置	町 於伊勢久田子線 路改良工事				
交付 事業者名又は	接交付 事業者名	早川町				
交付 事業実施場所	早川町 畑地内					
交付 事業の概要	落石 護柵設置工事 L 118.7					
交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付 事業に係する市町村の主要政策 早川町 疎地域持続的発展計画 令和 年度 令和 年度 交 施設の整備、交 手段の確保 目標 生活 路の安全性を確保し、崩落などの事故件数を とします。					
事業 始年度	令和 年度	事業終了 予定 年度	令和 年度			
事業期 の設定理由	早川町 疎地域持続的発展計画の終期					
交付 事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 年度
	事故件数 件	事故件数	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			成度			
	評価年度の設定理由					
	年 の状況を確認し、前年度と事故件数を比較するため					
	交付 事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機 等の活用の有無					
	無					

交付 事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 年度	年度	年度
	工事延	活動実績		118.7		
		活動見		118.7		
		成度		100.0%		
交付 事業の総事業	令和 年度	年度	年度	備考		
総事業費	17,343,700					
交付 充当	8,000,000					
うち文 科学省分						
うち経済産業省分	8,000,000					
交付 事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約
路改良工事		指名競争入札		吉 工業株式会社		17,343,700
交付 事業の担当課室	総務 市町村課					
交付 事業の評価課室	総務 市町村課					

II 事業評価個表 令和 年度

番号	措置名	交付 事業の名称			
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 営等措置	林 富士見山線法 改修工事			
交付 事業者名又は 接交付 事業者名	早川町				
交付 事業実施場所	早川町早川地内				
交付 事業の概要	林 法 の修繕 吹付法 取壊工 A=859m ² V=85m ³ t=10cm モルタル吹付工 A=1,133m ² t=7cm				
交付 事業に係する 府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付 事業に係する市町村の主要政策 早川町 疎地域持続的発展計画 令和 年度 令和 年度 交 施設の整備、交 手段の確保 目標 生活 路の安全性を確保し、崩落などによる事故件数を とします。				
事業 始年度	令和 年度	事業終了 予定 年度	令和 年度		
事業期 の設定理由	早川町 疎地域持続的発展計画の終期				
交付 事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 年度
	事故件数 件	事故件数	活動実績	件	
			活動見	件	0
			成度		
	評価年度の設定理由				
	年 の状況を確認し、前年度と事故件数を比較するため				
	交付 事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機 等の活用の有無				
	無				

交付 事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 年度	年度	年度
	工事の完了割合	活動実績	%	100		
		活動見	%	100		
		成度	%	100.0%		
交付 事業の総事業	令和 年度	年度	年度	備考		
総事業費	20,480,900					
交付 充当	9,642,000					
うち文 科学省分						
うち経済産業省分	9,642,000					
交付 事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約
法 改修工事		指名競争入札		株式会社 保坂建設		20,480,900
交付 事業の担当課室	総務 市町村課					
交付 事業の評価課室	総務 市町村課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市営林道御岳線2級修繕工事	甲府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,576,000円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大塚山線舗装補修工事	富士吉田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 12,177,000円
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上柚木馬込線道路改良（その8）工事	山梨市	3,000,000	3,000,000	総事業費 11,778,800円
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	牧丘町西保中地内水路改修工事	山梨市	3,395,000	3,395,000	総事業費 5,557,200円

5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道（円野）10号線道路改良工事	韮崎市	4,312,000	4,312,000	総事業費 4,312,000円
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦安地区道路附属物調査事業	南アルプス市	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,818,000円
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中央橋横断歩道橋修繕計画事業	南アルプス市	2,574,000	2,574,000	総事業費 3,157,000円
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農道小淵沢下笹尾12号線舗装工事	北杜市	4,807,000	4,807,000	総事業費 5,076,500円
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小淵沢町高野地区水路測量設計業務委託	北杜市	4,708,000	4,708,000	総事業費 4,708,000円
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上野原高校線他1路線舗装改修工事事業	上野原市	8,516,000	8,516,000	総事業費 8,870,400円

11	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	久保田水路改修工事	甲州市	9,357,000	9,357,000	総事業費 24,860,000円
12	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道簗和田線拡幅工事	西桂町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,721,200円
13	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	車載式小型散布機購入事業	忍野村	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,985,000円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市営林道御岳線2級修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲府市		
交付金事業実施場所		甲府市御岳町地内		
交付金事業の概要		<p>林道舗装面が、経年劣化によりクラック（ひび割れ）が生じると共に、陥没箇所が見られ通行に支障をきたしていることから、通行車両の安全を図るために劣化した舗装面の修繕工事を実施します。</p> <p>施工延長 L=125.0m 舗装工 A=651.2㎡ 区画線工 L=252.0m 暗渠排水管 L=98.7m</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要施策・施策】 第六次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる（活力） 施策の柱；産業を振興する ②農業・林業の振興 ・林業の活性化を図るため、適正な森林施業をはじめ、林道の整備、林業経営の安定化などに努めます。また、市営林道及び作業路の適正な維持管理により、林業振興と地域住民の生活道路の確保を図ります。</p> <p>【目標】 修繕箇所における苦情件数0件</p>		
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由		第六次総合計画の終期		
成果目標		成果指標	単位	評価年度
修繕箇所における苦情件数 0件		修繕箇所における苦情件数 0件	成果実績 件	5年度
			目標値 件	0
			達成度 %	100.0%
評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業翌年度に評価を実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
交付金事業の成果目 標及び成果実績	<p>市営林道御岳線は、地元住民の生活関連林道及びクリスタルラインへのアクセス道路であり、1年を通じて往来する車両が多いため舗装面などの劣化が著しく、これに対する補修要望も増加していました。</p> <p>また、林道改良工事（幅員の拡幅）が終了後、道路の改良・維持補修については殆ど実施していなかったことから、経年劣化が進み当該箇所において舗装面のクラック（ひび割れ）・陥没等による通行車両への支障が度々報告されてきました。</p> <p>本事業で経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、生活道路として利用する地域住民に加え、上流域へ通行する観光客の車両の安心・安全を確保することが可能となります。</p> <p>令和4年度においても、地域住民及び観光客から要望が多数寄せられた劣化した舗装及び排水施設の修繕工事を実施し、修繕箇所における苦情件数0件を達成することができました。</p> <p>また、平成6年度から本交付金を活用し、舗装維持修繕工事等を行っており、平成6年度から令和4年度までの27年間で総延長4442.9mの区間を補修実績として達成しました。</p> <p>令和5年度以降についても引き続き、林道及び付属構造物の修繕を行い、修繕箇所における苦情件数0件を目指し実施してまいります。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指 標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
	施工延長	活動実績	m	125.0	162.0	145.0
		活動見込	m	123.0	159.0	145.0
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業	令和4年度	令和3年度	令和2年度	備考		
総事業費	4,576,000	4,576,000	4,686,000			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市営林道修繕工事		指名競争入札		丸浜舗道株式会社		4,576,000
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大塚山線舗装補修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士吉田市			
交付金事業実施場所		富士吉田市上吉田地内			
交付金事業の概要		市道大塚山線の舗装補修工事を行うものです。（舗装工 L=258.0m）			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要施策・施策：第6次総合計画（平成30年度～平成39年度） 4 暮らしの安全性・利便性を高める『都市基盤・防災環境』の整備 ③道路・橋梁（2 市内生活道路等の整備） ・整備にあたっては、市民の意見を十分に反映しながら、機能性・安全性及び災害時の有効性に配慮し、誰もが利用しやすい道づくりに努めます。</p> <p>目標 対象道路は、地域の住民の生活道路の一部として利用されています。当該道路の舗装補修工事を行うことで、地域の交通環境を改善し、事故発生件数を0件から0件になるよう事故を未然に防ぎ、道路利用者の利便性の向上及び安全性の確保を図ります。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		単年度で終了のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		事故発生件数 0件	事故発生件数 0件/年	成果実績	5年度
				件	0件
				目標値	0件
達成度	%	100.0%			
		評価年度の設定理由			
		事業による成果実績の反映に一定期間を要するため、事業実施翌年度に評価を実施していきます。			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		本交付金の活用による大塚山線舗装補修工事については、車両の円滑な通行及び歩行者の安全確保が見込まれる。			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
		無			

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	舗装補修の施工延長	活動実績	m	258.0		
		活動見込	m	258.0		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度				備考	
総事業費	12,177,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
舗装補修	指名競争入札	(有) イッセイ工業	12,177,000			
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上柚木馬込線道路改良（その8）工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市				
交付金事業実施場所		山梨市三富上柚木地内				
交付金事業の概要		市道上柚木馬込線は、山梨市三富上柚木地内の上柚木地区と馬込地区を結ぶ集落内道路であるが、現況道路幅員が狭いことから、車のすれ違いができないとともに、緊急車両等の通行に支障をきたしている道路である。そこで、幅員を4.0mに拡幅し、すれ違いを可能にし地域住民の安全性・利便性の向上を図るため道路改良を実施する。 改良工事することにより、市道上柚木馬込線での事故を未然に防ぐことが期待できる。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次総合計画（平成29年度～令和4年度）</p> <p>4 機能性が高く、落ち着いた住環境の山梨市</p> <p>（4）生活インフラの充実したまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路や生活関連道路、環境道路等を整備すること。 <p>目標：道路改良工事を実施することにより地域住民の安全な通行を確保し、事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図り、交通事故0件、苦情件数を0件を目指す。</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		単年度完了見込のため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		交通事故0件及び苦情0件	交通事故件数及び苦情件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
		使用開始がR5.2.10であり、年度内の評価が可能であるため。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
車のすれ違いができるようになったことにより利便性が向上した。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無し						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	道路施工延長	活動実績	m	177		
		活動見込	m	177		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	11,778,800					
交付金充当額	3,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市道上柚木馬込線道路改良 (その8) 工事		指名競争入札		株式会社恩田組		11,778,800
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	牧丘町西保中地内水路改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市			
交付金事業実施場所		山梨市牧丘町西保中地内			
交付金事業の概要		<p>当該水路は昔からの未改修の空石積護岸で宅地の間を流下する水路で、下流側にある防火水槽に取水している水路でもある。</p> <p>河床も洗掘されている箇所もあるため、宅地側の背面土砂が吸い出されて沿線の民地の地盤が沈下している状況である。また、空石積がはらんでいる箇所もあり、このまま放置すると、崩落の恐れもある。そこで、現場打ち水路に改修することにより、背面土砂の吸い出しもなくなり、また、水路からの漏水もなくなるため防火水槽にも安定的に供給が可能になる。</p> <p>水路改修により、沿線住民の被害を未然に防ぐことが期待できる。</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次総合計画（平成29年度～令和4年度）</p> <p>4 機能性が高く、落ち着いた住環境の山梨市</p> <p>(4) 生活インフラの充実したまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路や生活関連道路、環境道路等を整備すること。 <p>目標：水路改修工事を実施することにより、漏水事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図り、漏水事故0件、苦情件数を0件を目指す。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		単年度完了見込のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		漏水事故0件及び苦情0件	漏水事故件数及び苦情件数	成果実績	令和5年度
				件	0
				目標値	0
		達成度	%	100.0%	
		評価年度の設定理由			
使用開始がR5.2.13であり、年度内の評価が可能であるため。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
漏水がなくなったことにより利便性が向上した。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無し					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	35		
		活動見込	m	35		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,557,200					
交付金充当額	3,395,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,395,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
牧丘町西保中地内水路改修工事		指名競争入札		株式会社新翔		5,557,200
交付金事業の担当課室		総務部市町村課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村課				

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道（円野）10号線道路改良工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		韮崎市					
交付金事業実施場所		韮崎市円野町上円井地内					
交付金事業の概要		施工延長 L=46.5m 土留擁壁工 1:0.2 天端幅=0.2m H=0.90m（平均高） V=10.0m ³ 止水型自由勾配側溝(B=300 H=800) L=21.0m 表層工 (As-13 t=0.04m) A=45.0m ² 上層路盤工 (M-40 t=0.11m) A=45.0m ² 下層路盤工 (RC-40 t=0.18m) A=45.0m ²					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策・施策：第7次総合計画（令和元年度～令和8年度） 基本方向4 安全・安心に暮らせる強いまちづくり 政策9 安全・安心なまちづくり 施策23 道路の整備 ・地区からの要望を考慮し、計画的な道路整備を進めます。 目標 市道改良率 64%（令和5年度）					
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由		第7次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度		
		市道改良率 64%	改良済市道÷ 市道総延長× 100	成果実績	%	令和5年度	
				目標値			64
				達成度			
		評価年度の設定理由					
		第7次総合計画における前期基本計画の終期年度であるため					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施工延長	活動実績	m	46.5	86	101
		活動見込	m	50.6	86	101
		達成度	%	91.9%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業	令和4年度	令和3年度	令和2年度	備考		
総事業費	4,312,000	4,510,000	4,488,000			
交付金充当額	4,312,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	4,312,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
市道（円野）10号線道路改良工事		指名競争入札	有限会社細田工務所	4,312,000		
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦安地区道路付属物調査事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市				
交付金事業実施場所		南アルプス市芦安芦倉地内				
交付金事業の概要		・道路付属物調査 N=3箇所				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>南アルプス市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）</p> <p>4 交通施設の整備、交通手段の確保 (2) その対策（今後の取り組み） ◆道路や橋梁の適正な維持管理、落石防止対策、安全施設の設置、冬期間の除雪、凍結防止対策の強化などを進めるとともに、関係機関との連携を図っていく。</p> <p>目標 調査・点検対象の道路付属物（N=9箇所）に起因する事故発生件数 0件</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に道路付属物調査（N=6箇所）を実施。 令和4年度に道路付属物調査（N=3箇所）を実施。 				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		事故発生件数 0件	事故発生件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
		芦安地区道路付属物調査業務の終期				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度
	道路付属物調査		活動実績	箇所	6	3
			活動見込	箇所	6	3
			達成度	%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業	令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費	7,029,000	4,818,000				
交付金充当額	6,579,000	4,000,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,579,000	4,000,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
・道路付属物調査 N=3箇所		一般競争入札	(株) フジ・フロンテ		4,818,000	
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中央橋横断歩道橋修繕計画事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市		
交付金事業実施場所		南アルプス市芦安芦倉地内		
交付金事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道橋定期点検 N=1橋 ・長寿命化修繕計画策定 N=1橋 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>南アルプス市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）</p> <p>4 交通施設の整備、交通手段の確保</p> <p>(2) その対策（今後の取り組み）</p> <p>◆道路や橋梁の適正な維持管理、落石防止対策、安全施設の設置、冬期間の除雪、凍結防止対策の強化などを進めるとともに、関係機関との連携を図っていく。</p> <p>目標 調査・点検対象の道路付属物（N=1箇所）に起因する事故発生件数 0件</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		令和4年度に横断歩道橋定期点検（N=1橋）および橋長寿命化修繕計画策定（N=1橋）を実施。		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	事故発生件数 0件	事故発生件数 0件	成果実績	0
			目標値	0
			達成度	100.0%
	評価年度の設定理由			
	中央橋横断歩道橋修繕計画業務の終期			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			
評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	中央橋横断歩道橋修繕計画	活動実績	箇所	1		
		活動見込	箇所	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,157,000					
交付金充当額	2,574,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,574,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道橋定期点検 N=1橋 ・長寿命化修繕計画策定 N=1橋 		指名競争入札		(株) フジ・フロンテ		3,157,000
交付金事業の担当課室		総務部市町村課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村課				

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農道小淵沢下笹尾12号線舗装工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市			
交付金事業実施場所		北杜市小淵沢町下笹尾地内			
交付金事業の概要		アスファルト舗装工 L=204m W=2.1~2.5m A=470m ²			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要施策； 第2次北杜市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第2章 産業を興し、富める杜づくり 1. 農林業の推進 主要施策1 農地保全と農業生産基盤の整備 農道や水路等の農業生産基盤について、補修・更新等により長寿命化を図るとともに、地元ニーズを把握したうえで、土地改良事業を推進する。 【目標】道路改修工事完成後、本農道でのすれ違い事故等0件を目指す。（苦情0件など）</p>			
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度	
事業期間の設定理由		第2次総合計画の終期			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	道路における事故0件	発生事故件数	成果実績	件	
			目標値	件	0
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	舗装工事が完成した翌年度に評価を実施。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	204		
		活動見込	m	204		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,076,500					
交付金充当額	4,807,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,807,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改修工事		指名競争入札		唐沢建設（有）		5,076,500
交付金事業の担当課室		総務部市町村課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村課				

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小淵沢町高野地区水路測量設計業務委託					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市					
交付金事業実施場所		北杜市小淵沢町地内					
交付金事業の概要		基準点測量1式 現地測量1式 路線測量L=0.154km 用地測量A=1.151ha 実施設計用水路L=154m					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策； 第2次北杜市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第2章 産業を興し、富める杜づくり 1. 農林業の推進 主要施策1 農地保全と農業生産基盤の整備 農道や水路等の農業生産基盤について、補修・更新等により長寿命化を図るとともに、地元ニーズを把握したうえで、土地改良事業を推進する。 【目標】水路工事後の漏水事故0件を目指す。					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由		第2次総合計画の終期					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度		
		漏水事故0件	発生事故件数	成果実績	件	令和6年度	
				目標値	件		0
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		水路工事が完成した翌年度に評価を実施。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	測量延長	活動実績	m	154		
		活動見込	m	185		
		達成度	%	83%		
	設計書	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,708,000					
交付金充当額	4,708,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,708,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改修工事		指名競争入札		株式会社サンクス		4,708,000
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上野原高校線他1路線舗装改修工事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上野原市		
交付金事業実施場所		上野原市八ッ沢字袴摺地内		
交付金事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・舗装改修 L=84.04m ・舗装工 (アスファルト舗装工) A=517.628㎡ ・排水構造物工 (側溝工・自由勾配側溝) L=6.0m ・区画線工 (実線) L=171.9m (破線) L=36.0m (記号) L=41.1m 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 「第2期 上野原市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和3年度～令和6年度） 4. 時代にあった地域をつくり、快適で安心な暮らしを守るまちづくり 4. 地域防災等の整備－②誰もが安全で安心して暮らせる環境の整備</p> <p>【目標】 通行車両に対する支障解消及び安全性向上、住民の安全確保を図るとともに、交通事故等を未然に防ぎ、道路改修地点における交通事故件数0件を目標とします。</p>		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由		「第2期 上野原市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」の終期まで		
成果目標		成果指標	単位	評価年度
交通事故件数 0件		交通事故件数 実績（件）	成果実績 件	令和9年度
			目標値 件	0
			達成度 %	

交付金事業の成果目 標及び成果実績	評価年度の設定理由				
	事業完了後、一定期間経過後に評価をすることにより、確実な成果の把握を図るため。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	<p>本交付金の活用により、道路の舗装改修及び区画線の明瞭化を実施した区間について、通行車両に対する支障が改善され、安全性が確保されました。過去に数件あった交通事故等の件数も、供用開始後約一ヶ月経過した今日において0件となっており、以降も引き続き同様の効果が期待できます。</p> <p>今後は、舗装や区画線の状態を定期的に確認し、適切な維持管理を図っていきます。</p>				
交付金事業の活動指 標及び活動実績	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				
	活動指標		単位	令和4年度	年度
	舗装改修	活動実績	m	84.04	
活動見込		m	84.04		
達成度		%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	8,870,400				
交付金充当額	8,516,000				
うち文部科学省分	0				
うち経済産業省分	8,516,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
市道上野原高校線他1路線舗 装改修工事事業	一般競争入札	有限会社 中島	8,870,400		
交付金事業の担当課室	総務部市町村課				
交付金事業の評価課室	総務部市町村課				

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
11	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	久保田水路改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市					
交付金事業実施場所		甲州市塩山西広門田・勝沼町山地内					
交付金事業の概要		工事延長 L=191.87m プレキャストU型水路L=183.58m コンクリート舗装工A=79.9㎡ 石積み工A=30.5㎡					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<ul style="list-style-type: none"> ●第2次甲州市総合計画（平成30年度～令和9年度）〔基本目標3快適で安心して暮らせるまちづくり〕 〔基本施策18治山・治水〕 ・雨水排水などについては、宅地や道路への浸水を防止するために継続的な整備に努めます。 目標指標：河川水路の整備箇所 実績値36箇所（平成28年度）、目標値40箇所（令和4年度） ●甲州市国土強靱化地域計画（令和3年3月策定） 〔基本目標3市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化〕 〔推進方針5-3 災害による農業の長期的停滞の防止〕 ・農業生産基盤等の災害対応力の強化に向けて、農業水利施設等の点検・調査を進めるとともに、耐震化や長寿命化に向けて、計画的な整備を行います。 					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由		約6カ月の工期を要するものであるため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度	
		水路の崩壊による氾濫の防止	石積崩壊による水路詰まり件数	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	久保田水路における水路整備延長	活動実績	m	191.87		
		活動見込	m	191.87		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	24,860,000					
交付金充当額	9,357,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	9,357,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
水路改修工事		一般競争入札		三森建設株式会社		24,860,000
交付金事業の担当課室		総務部市町村課				
交付金事業の評価課室		総務部市町村課				

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
12	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道箕和田線拡幅工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西桂町				
交付金事業実施場所	西桂町倉見地内					
交付金事業の概要	施工延長L=31.8m、ブロック積工A=40.0㎡、S L=1.4~1.7m					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に係る主要施策 西桂町第6次長期総合計画（令和3年度～令和12年度）、第3部-基本計画、第2章-快適で安全に暮らせる強靱なまち、第2節-道路交通網・公共交通体系の確立-(1)広域的な道路体系の確立④町内の拠点施設や集落などに接続する道路網の計画的な整備に努めます。</p> <p>成果目標 経年劣化した擁壁を後退し新規に整備を行い、歩行者の危険リスク軽減を成果目標とする。</p>					
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由	早急な安全確保が必要なため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	住民生活の安全確保	歩行者の危険リスク軽減	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	工事完了から1年間を目安に町民の周知が見込まれるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	道路幅員の確保により、歩行者の危険リスク軽減等の安全な環境を整備することができた。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	道路拡幅延長	活動実績	m	32.2		
		活動見込	m	31.8		
		達成度	%	101.3%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,721,200					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路拡幅工事		指名競争入札		(株) 原田組		4,721,200
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
13	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	車載式小型散布機購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		忍野村				
交付金事業実施場所		忍野村内				
交付金事業の概要		冬季に道路凍結が発生する際に散布作業を行っているが、既存の散布機の劣化により、誤作動及び緊急停止が多発しており住民の安全で円滑を図るために購入する購入台数1台				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要施策・施策：第6次忍野村総合計画 基本計画（令和3年度～令和6年度） 第2章【インフラ整備】暮らしやすくなる村づくり 1 道路網の整備 （2）歩道の整備 小中学生が安全に歩いて通学できるよう、また村民が健康のため歩く機会を提供するため、通学路を中心とした歩道の整備を進めます。 冬季（12月～3月）の交通事故発生件数0件				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		第6次忍野村総合計画の後期基本計画				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	事故件数0件	事故発生件数	成果実績			
			目標値	件	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業完了翌年度に評価実施する必要があるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	購入台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	6,985,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車載式小型散布機購入		随意契約		株式会社キムラ		6,985,000
交付金事業の担当課室	総務部市町村課					
交付金事業の評価課室	総務部市町村課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道町屋川浦線道路改良工事	市川三郷町	4,400,000	4,400,000	総事業費 10,615,000円

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道町屋川浦線道路改良工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		市川三郷町			
交付金事業実施場所		市川三郷町上野地内			
交付金事業の概要		狭隘区間の道路改良（拡幅）により、歩行者や自動車、緊急車両等の安全で円滑な通行を確保する。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する政策等： 市川三郷町第2次総合計画（H29～令和8年度）【安全・安心なまち 3 快適に暮らしやすいまちづくり（1）生活環境の整備】にて、町民の生活に密着した道路において、狭い幅員の解消を掲げている。			
事業開始年度		令和 3年度	事業終了（予定）年度		令和 4年度
事業期間の設定理由		本事業は工事期間が約100日を要する事業であり、かつ、事業地が田であるため、耕作期を終えた12月頭までに工事契約を交わし事業着手する必要があるため。			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 5年度	
	接触事故の恐れがある事象による苦情件数 0件	接触事故の恐れがある事象による苦情件数	成果実績	件			
			目標値	件	0件		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	工事完了から1年間						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	道路改良延長		活動実績	m	83		
			活動見込	m	71		
			達成度	%	116.8%		
交付金事業の総事業	令和3年度	令和4年度			備考		
総事業費	16,052,930	10,615,000					
交付金充当額	0	4,400,000					
うち文部科学省分	0	0					
うち経済産業省分	0	4,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良		指名競争入札		峡南建設株式会社		10,615,000	
交付金事業の担当課室	総務部市町村課						
交付金事業の評価課室	総務部市町村課						